

# 患者の皆様へ

2019年10月27日

整形外科

現在、整形外科では、「腰椎神経根症に関する観察研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2019年研究承認後から2022年3月31日までの腰椎神経根症の患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名 「トモシンセシス神経根造影動態撮影に関する観察研究」

2. 研究の意義・目的 腰椎神経根症による片側下肢痛を対して腰椎神経根ブロック、造影施行した患者さんに、造影後にトモシンセシスでの臥位、立位条件での画像検査を行います。現在、立位姿勢での神経根の状態を画像評価できず、後に、将来の腰椎神経根症の診療に大変有用な情報になることが期待されます。

3. 研究の方法 (1) 問診、基本情報、(2) トモシンセシス神経根造影画像評価、(3) 評価表、患者さんアンケートにて情報を収集し分析します。具体的には年齢、性別、生年月、神経根高位、神経根障害部位、臥位、立位時の神経根径、検査合併症、患者さんにご記入いただいたアンケートなどを集計しデータ化します。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、筑波大学整形外科研究室の鍵のかかる棚で保管します。

## 5. 外部への試料・情報の提供

組み入れ患者さんの情報に対して、この研究用のIDを発行します(匿名化)。記録媒体は紙と電子の両者を用います。本研究で得られた情報に対し、今回とは違った角度から分析を加え、他の研究に利用する可能性があります。

## 6. 研究組織

### 【研究代表者】

筑波大学医学医療系整形外科 教授 山崎正志

## 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

**研究実施機関** : 筑波大学附属病院

**本件のお問合せ先** : 筑波大学附属病院整形外科

**責任医師** : 筑波大学医学医療系整形外科 教授 山崎 正志

**電話** : 029-853-3219 (整形外科秘書室 : 平日 9:00~17:00)

029-853-3111 (上記時間以外の夜間、休日 防災センター)